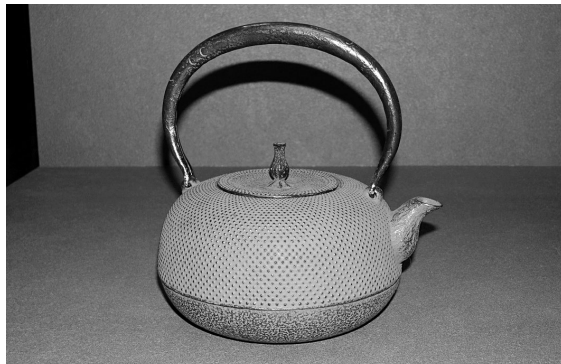


助制度は市と国の重複部分があり
ますので、制度そのもの、制度の
内容充実についても検討したいと
考えます。

質問⑦ 上海万博出展の経費につ
いて

答弁⑦ 今年5月開催の上海万博
に南部鉄器の紹介ブース、また、
岩手県の伝統文化や自然を紹介す
るブースを設ける協力要請が奥州
市にありました。そのための観
光・物産PRの経費や郷土芸能の
団員派遣費用です。



南部鉄器

質問⑧ スポーツ少年団育成につ
いて

答弁⑧ スポーツ少年団の団員数
は、市全体で2293人であり、
補助金額の内訳は、本部から各支

部へ、旧市町村単位のスポーツ少
年団に合併前の補助金をベースと
して本部から配分している状況で
す。

質問⑨ スポーツ日本一支援プロ
ジェクト経費について

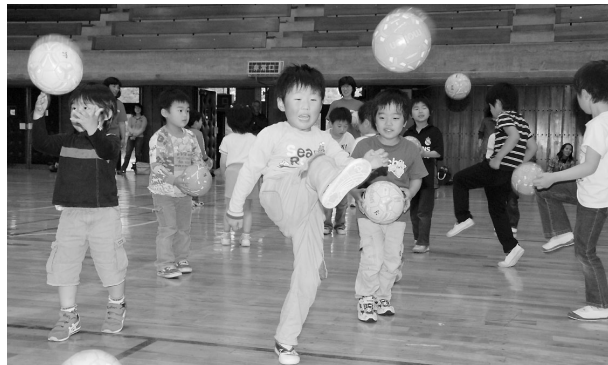
答弁⑨ 支援プロジェクトの設置
目的の一つは競技力向上を目指し、
その支援を行うことであり、各種
目協会の実践活動に対して支援し、
体育協会と市担当部署が、両輪の
形で連携して進めております。も
う一つの目的は、子どもの体力の
向上の強化策に取り組むことであ
り、これらの目的を2本の柱とし
て進めております。

連携は、特に国体誘致種目の内
定している種目協会と、頻繁に課
題の掘り起こし、支援内容や強化
策のあり方を協議しています。

選手強化委託料は、選手育成強
化を目的とし、公募の中から、体
育協会の選定委員会や評価委員会
により種目協会を選定して実施し
ています。20・21年度は卓球、バ
ドミントン、サッカーの3種目協
会で取り組み、22年度も市の体育
協会を通し、強化プロジェクトを
行う団体にこれを活用していただ
くものです。

国体に向けては、人的な素質を
育てて行くことと、施設設備を含

め重点的に配備することが大事で
すので、関係機関と相談し進めて
まいります。



キッズサッカー教室の様子

質問⑩ スクールバス運行管理委
託(前沢区)について

答弁⑩ 22年度からの委託料は今
までより数百万円増えますが、委
託によるメリットがあり、通学の
安全な運行確保、教育活動におけ
る柔軟な運行が可能になります。
ただし、個人の方を直営で臨時職
員としてお願いしていた事から経
費削減にはつながりませんが、児
童や生徒の安全を第一に考えた時
にこの方法が最良と考えます。

質問⑪ ①学校適応相談事業、②
適応指導教室について

答弁⑪ ①市内中学校に5人を配
置し、中学校の不登校生徒に対し
て家庭訪問をするなど、一人ひと
りに対応する事業です。

②フロンティア奥州の事業で、
2人の専門的な指導員を配置し、
不登校の児童・生徒に対して体験
学習等を実施し、自立支援や集団
適応を図りながら、学校に登校す
るよう支援する内容です。

不登校の状況は、不登校対策実
行委員会、心の相談員や適応支援
相談員等の連携により、昨年度よ
り減少しております。諦めず粘り
強く行っていますが、さらにその
子どもにとって最もよい方向を探
りながら進めてまいります。

適応指導相談員は、子どもの様
子や背景を捉え、解決のため必要
な構想図をつくり、県と相談を行
う対応もあることから、かなり踏
み込んだ形での相談だと思えます。
質問⑫ 学校の備品購入(図書)
費について

答弁⑫ 図書等の購入は各学校の
希望等を考慮し、できる限りそれ
に見合った形で配分しております。
校長や担当の先生と相談し、また、
本屋に実物を持参してもらい、子
どもたちの声も聞きながら、より
児童・生徒にとって有効な図書を
購入している状況です。